

Tech Tip #108

露光装置のガラス面の清掃

マット仕上げされた液状タイプ樹脂用の露光装置の上側と下側のガラス表面には、空気中のホコリ、クリーナー剤、樹脂などが付着します。その結果、ガラス表面のマットが目詰まりをおこし、マット部分が磨耗したように見える場合があります。ガラス表面が掃除されていないとこのマットを施した効果が失われ、バキューム作動時にガラスとベースの間の空気を逃がし難しくします。これは真空動作時にガラス端部のバキューム溝をベースフィルムが密閉した際、空気の逃げ場がなくなり(途中でトラップされて)これが原因で仕上がり印版にデント(くぼみ)や低い部分が出来てしまいます。このデントは1円硬貨の大きさから比較的大きな面積となる場合があります。これらの発生を防ぐには次の手順で掃除を行うことをお勧めします。

清掃時に必要な道具材料

市販の脱脂材
糸くずの出ないタオル
耐薬品性のあるゴム手袋
ガラスクリーナー
水で満たしたバケツ
保護メガネ

清掃手順

- 1) 露光装置のフレームを開ける(ガラス面を拭けるように)
- 2) 主電源を切る
- 3) 手袋と安全メガネを装着し、準備したタオルに脱脂剤を含ませて上側と下側のガラス表面を十分に拭き掃除します。
- 4) その後、しっかりとタオルで水拭きします。
- 5) ガラス表面が乾いた後、ガラスクリーナーで仕上げの拭き取りをします。

安全のために

製品使用前に MSDS をよく読んで理解して使用してください。

以上

